

令和5年 二十歳の集い



1月8日、笠松中学校屋内運動場で二十歳の集いが行われました。今年は258人が二十歳を迎え、集いには182人が出席しました。

式典第一部では、町長や来賓からお祝いの言葉をいただきました。第二部で二十歳の集いの代表者が作成したスライドショーに小中学校時代の懐かしい写真が流れると、会場の各所で歓声があがりました。さらに恩師がサプライズで登場すると、ますます盛り上がりました。

また、当日は参加できない方にも会場の様子を見ていただけるように、動画配信で式典が生中継されました。

令和5年度以降の 二十歳の集いについて

今年度から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、笠松町では引き続き20歳の方を対象に「二十歳の集い」を開催します。

この度、二十歳という節目の年を迎えることができ、大変嬉しく思います。僕たち実行委員は二十歳の集いに向けて毎月会議を行い準備を進めてきました。今年もコロナによる影響を考えて企画内容をたくさん話し合いました。そして奏学年のみんなが昔を思い出して楽しんでもらえるような会を企画することができました。久しぶりに友達に会って、楽しんでいただけたのなら幸いです。

そして、二十歳の集いを開催するにあたりたくさんの方にご協力いただきました。僕たちの希望を実現するために親身に相談に乗ってくださった関係者の皆様、実行委員として動いてくれたみんなには感謝しかありません。



二十歳の集い実行委員長
小崎 雄太さん

祝御成人 おめでとうございます



古田町長から

お祝いの言葉

人生を振り返ってみると、最も自由で楽しく過ごせたのは二十歳の頃でした。しかし皆さんはこの貴重な時間をコロナに奪われ、仕事や学業、友人との交流などが思うようにできず、悔しい思い、寂しい思いをしたと思います。

見方を変えれば、皆さんはこの厳しい時代を耐え抜いてきました。私を含めてこれまでの二十歳よりもたくましくしなやかに賢く生きる術を身に付けたのではないのでしょうか。これからの人生、自信を持って歩んでください。困難なことがあった時、この経験は人生の糧として、武器として役に立つでしょう。

笠松町はどんな時も皆さんを応援しています。いつでも前を向いて正々堂々と生きてください。皆さんの未来が光り輝き、幸多からんことを祈念いたします。